

緑の情報センター

泉衆へつたごころ、
千曲市の緑を

vol.7



特定外来生物

特定外来生物とは、生態系、人の生命・身体、農林水産業に被害を及ぼすもの、または及ぼす恐れのあるものの中から指定される外来生物です。

外来植物として、特に近年「アレチウリ」が、千曲川やその支流を中心に繁茂しています。「千曲市緑の基本計画」の中でも外来生物からの固有種の保全を掲げており、市民の皆さんと千曲川クリーン作戦を通して「アレチウリ」の駆除を行なっています。

また、5月から7月にかけて、鮮やかな黄色の花をつける「オオキンケイギク」を、道端や川原などでよく見かけます。しかし、「オオキンケイギク」は特定外来生物に指定されているため、きれいな花だからといって、自宅の庭や花壇に植えてはいけません。「オオキンケイギク」は、日本の生態系に重大な影響を及ぼす恐れのある植物として、外来生物法により、栽培、運搬、販売、野外に放つことが禁止されています。特定外来生物を野外に放ったり、植えたりした場合、罰則が科せられる可能性もあります。詳細は、環境省または県ホームページ（外来生物）を確認してください。

特定外来生物を知って、千曲市の美しい自然と豊かな生態系をみんなで守っていきましょう。



▲黄色い花を一面に咲かせるオオキンケイギク

■問い合わせ先
更埴庁舎・都市計画課(内線5622)

